

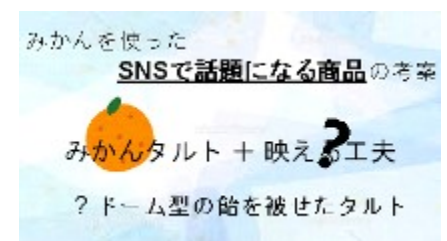


3年次総合的な探究の時間

えびすやダイニングさんとのコラボ料理

温かく熱いアドバイスで生徒をやる気に

3年次の総合的な探究の時間でご協力いただいたえびすやダイニングさんとの活動について紹介します。えびすやダイニングさんは「社会と未来に幸せをもたらそう！そして幸せになろう！」を経営理念とし、2014年に設立されました。代表の梅田さんは人とのつながりを大切に、常にお客様の声に耳を傾け、なるべく地元の食材を使うということをモットーにお店の経営をされています。学校に足を運んでくださるときは毎回温かく、そして熱い思いを生徒にぶつけてくださり、お店を使わせていただいた試作会でも生徒の気持ちをくみ取って前向きな言葉をかけてくださいました。既に販売期間は終了していますが、9月初旬から10月中旬ごろにかけて写真のいろいろスモールピザ(エビ&バジル・激辛チヨリソー・ベーコン&チェダー・ネギチャーシューの4種類を餃子の皮で焼いたピザ)も販売していただき、生徒のアイデアを形にさせていただきました。また、最終発表会に選出されたチームは後継者不足に悩む農家の、味はよいのに見た目で判断されて廃棄されてしまう小田原みかんを使った新商品づくりに取り組みました。えびすやさんの新たな事業であるスイーツパーラーでの商品化を意識し、SNSで話題になるみかんタルトを考案しました。実際の商品づくりではアイデア通りにはいきませんでした。ビジネスとして商品を考案することの難しさを学ぶことができました。



上左:スモールピザ 上中:優良者発表会 下左から順に試作の様子、みかんタルト、梅田さんにご講義、ご講評いただいている様子

